

藝園草牧



雪印種苗株式会社

草地害虫の見わけかた

酪農学園大学講師 坂本与市

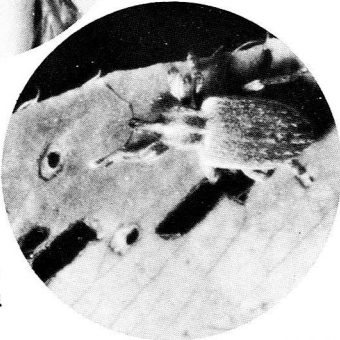


火山灰土壌に発生するコガネムシ幼虫

ツメクサタコゾウは赤クローバ特有の害虫である



ツメクサタコゾウ幼虫



ツメクサタコゾウ成虫



ツメクサタコゾウに食害された赤クローバ

(A) 牧草の播種から幼少期までに現れる

- ① イネ科牧草を播いた後、生えてこなかったり、発芽がひどく不揃いな場合、根を掘ってみると、体長8mm位の黄色味がかかった乳白色のウジがいる。……タネバエ幼虫
- ② クローバ類やルーサンなどの発芽が不揃いで幼少期の生育が悪く、ときには枯死するものがある場合、周囲の土や被害茎根を採って検鏡すると、0.数mmから数mm位のミミズ状の極少動物を多数検出できる。……線虫類
- ③ 幼少株の茎や葉に暴食性の食痕があったり、株が根もとから食い切られて倒伏していた場合、周囲の地中を掘ってみると体をまるめた黒褐色の幼虫がでてくる。……ヨトウガ・タマナヤガ等の幼虫

(B) 1番牧草にあらわれる

- ① イネ科牧草の株が黄色く萎縮して、根際の土中から3cm内外の乳白色で頭部は褐色にキチン化したハダカ虫が現れる。天塩、十勝、根釧地方の火山灰地に比較的多く発生する。……コガネムシ類幼虫
- ② イネ科牧草の葉のふちから不規則に食い、葉ざや内や地中にもぐっている幼虫で、体長3cm位、緑ないし、淡黒色の地色に白ないし黒色のタテスジがある。突発的に大発生することがあり、群集移動性がある。……アワヨトウ幼虫
- ③ クローバ類、特に赤クローバの葉や、茎に多数の不整形食痕を穿つ。長卵形で、青緑色の小甲虫がはいまわる。……ツメクサタコゾウ成虫
また托葉の内部や頭花の中に侵入して、これを食害し、頭花は変形して結実不能になる。中には6mm内外の乳白色のウジがいる。……ツメクサタコゾウ幼虫
- ④ 白クローバやラデノクローバの葉を食害している幼虫で、体長12mm位に達し、円筒形で黄褐色の地色に黒色の斑点をもっている。泥炭地、火山灰地、放牧地等に発生が多く、6月下旬頃から数ヘクタールにわたって、マメ科牧草を全滅させることもめずらしいことではない。……ウリハムシモドキ幼虫

(C) 2・3番牧草地に多く現れる

- ① 乾燥したヤセ地に多く生息して、白クローバやラデノクローバの葉を暴食し、葉に点々と円孔状の食痕が穿たれそこに体長1cm弱、黄褐色で光沢があり、腹部の太った甲虫がいて、近づくると地上に落ちて死んだまねをするか、または舞いたつ。7月中旬から10月頃まで姿をみせている。……ウリハムシモドキ成虫